

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	スノーリゾート受入観光地協議会誘客宣伝事業
事業主体 (連絡先)	スノーリゾート受入観光地協議会 (事務局 山ノ内町観光商工課 0269-33-1107)
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり (1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,385,906円 (うち支援金: 1,702,000円)

事業内容

- 旅行代理店の研修視察受け入れ事業
  - 商品造成担当者現地研修視察
    - 実施期日: 平成30年8月8日~9日
  - 商品販売担当者現地研修視察・西 Navi 制作担当者現地取材
    - 実施期日: 平成31年1月17日~18日
- Webプロモーション
  - 時期: 平成31年1月26日~2月26日
  - 利用媒体: Spotify (音楽ストーリーミングサービス)
- 誘客宣伝キャンペーン
  - 期日 平成30年12月8日~9日
  - 場所 JR大阪駅「アトリウム広場」



【販売担当者現地研修 1月】

【目標・ねらい】

- 北陸新幹線利用によるスキー観光客の増
- 飯山駅の利用促進
- 二次交通需要の高まりによる路線バスの活性化
- スキープラスアルファの商品造成と若者向けのPR

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

・JR西日本、旅行会社との連携により、平成29年度から旅行会社の現地研修視察事業を実施しながら、JR Snow Resort 旅行商品の造成や販売促進事業に取り組んできました。

その結果、この商品による、JR西日本の利用者数は次のとおりで、協議会エリアへの観光消費拡大に繋がりました。

- 2016. 12-2017. 03 実績 往復 4,000席
- 2017. 12-2018. 03 実績 往復 8,000席
- 2018. 12-2019. 03 実績 往復 8,500席

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 北陸新幹線敦賀延伸に向けての継続した信州のスキーエリアのPR
- 今後も増加傾向が見込まれる関西圏からの外国人観光客の誘致
- スノーリゾートを契機としたグリーンシーズンの信州への誘客

※自己評価【 B 】

【理由】  
JR西日本を通じて旅行会社にアプローチすることで商品造成につながり、関係エリアへの入込増につながっている。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある